



## いきいきシニア講座 第3回

昨日の朝食で何を食べたか覚えていますか？

# 認知症を防ぐ

高齢化社会に伴い、認知症になる人は年々増えており、厚生労働省の推計によると、2025年には約700万人(65歳以上の約5人に1人)が認知症になるとされています。

認知症を完全に防ぐことはできませんが、ふだんから気を付けることで、認知症の発症を遅らせることができます。



認知症を防ぐための具体的な取り組みについて学びましょう。

日時：令和7年2月22日(土) 10:00~12:00  
(9:45受付開始)

会場：亀田地区公民館 多目的ルーム1・2  
新潟市江南区茅野山3丁目1番14号  
TEL 025-382-3703

講師：医療法人新成医会 みどり病院 認知症疾患医療センター  
副センター長 川井 紀子さん

参加費：無料

対象：おおむね50歳以上の方、認知症に関心のある方  
50名(先着順)

持ち物：筆記用具

内容：  
・認知症の現状  
・認知症を防ぐための取り組み  
・「認知症になってしまったかな」と思ったら

※お申し込み方法、アクセスは裏面をご覧ください。

## お申込方法について

### ① インターネットでのお申込み

右の二次元コードをスマートフォン等で読み込むか、検索で亀田地区公民館のHPにアクセスし、「いきいきシニア講座」のリンクからお申込みください。(24時間受付)



### ② お電話・ご来館でのお申込み

お電話(025-382-3703)か、直接ご来館してお申込みください。  
(お電話、ご来館での受付時間：平日の午前9時～午後5時)

受付期間：令和7年1月20日(月)～2月14日(金)

※先着50名に達した時点で受け付けを締め切ります。

## 【講師紹介】



川井 紀子さん

昭和45年生まれ。

東北福祉大学卒業後、平成6年に財団法人新潟市福祉公社に入職。平成17年に福祉公社と社会福祉法人新潟市社会福祉協議会が統合されたことに伴い、社会福祉協議会職員となる。令和元年に社会福祉協議会を退職。同年、現在の総合リハビリテーションセンター・みどり病院に入職。

平成12年から、介護保険開始と同時に介護支援専門員として従事。また、平成18年から地域包括支援センター設置と同時に主任介護支援専門員として従事。

現在は、みどり病院認知症疾患医療センターでもの忘れ外来の相談員業務のほか、若年性認知症支援コーディネーターの業務も兼務。

## 亀田地区公民館

(アスパーク亀田・江南区文化会館 内)

〒950-0144

新潟市江南区茅野山3丁目1番14号

TEL: 025-382-3703

FAX: 025-381-7921

E-mail: [kameda.co@city.niigata.lg.jp](mailto:kameda.co@city.niigata.lg.jp)

※無料駐車場があります。

